



都市と農村の交流を深めるため、滞在型や日帰り型の農園での体験を通じて自然や人との触れ合いを深める「秩父別町交流体験農園なつみの里」。ここに毎年訪れているという宇田川さんご夫妻に、秩父別の魅力を聞いた。

LOVE♥秩父別

移住体験者インタビュー

埼玉県さいたま市出身

宇田川 八郎さん・ミナ子さん

「なつみの里」の滞在型市民農園で毎年5月から12月までの間、野菜作りなどを楽しんでいる埼玉出身の宇田川さんご夫妻。「以前本州で農園体験をしてからやみつきになってね。妻の希望もあって、前から来てみたかった北海道で農園ができる場所を探して、気に入ったのが秩父別だったんだ」と語るご主人の八郎さん。なつみの里を利用してもう5年目になるが、毎年秩父別に来ることを

楽しみにしているという。「滞在用の家から外に出れば、広い大自然だしストレスは感じないね。初めて来た時は、暑寒別岳がよく見えてすごく良い景色だったのが印象深かったよ。地元の人とも、都会みたいにいせこせこしてなくて皆いい人だし、町もコンパクトで買物にも困らないし、温泉があるのもいいね。いろんな出会いがあって、秩父別暮らしは面白いよ。」

「大自然に囲まれた暮らしやすいまち。ストレスなんて感じないよ」



約60坪の畑で育てたジャガイモやそら豆などを、お子さんに送るのが楽しみだという。



めえ〜めえ〜ランド

『ローズガーデンちっぷべつ』に隣接する、世界の羊と触れ合える無料観光施設。羊毛マスコット制作や給餌など有料体験メニューも。

秩父別町3条東2 TEL.0164-33-3833 (秩父別観光振興有限会社)
9:00~17:00 (入場16:45まで)
休なし(10月上旬~4月下旬は要予約) 入場無料

ローズガーデンちっぷべつ

300種類、3,000株のバラが咲き誇る人気の庭園。深川・留萌自動車道秩父別PAから徒歩で園内に入ることができる。

秩父別町3条東2 TEL.0164-33-3833 (秩父別観光振興有限会社)
6月下旬~10月上旬の9:00~17:00 (入園16:45まで)
期間中休なし 入園無料

まだまだある!

秩父別の見どころ紹介!

Flower Nest 天野ファーム

花卉生産農家の天野正一さんが開く花の直売所。宿根草を中心に一般にはあまり出回らないような珍しい花もあり、愛好家に人気だ。

秩父別町2087-16 TEL.0164-33-3247
5~10月の9:00~17:00 月曜休

善性寺 丸木位里・俊美術室

反戦画家として知られる、秩父別町出身の丸木俊の生家である寺にある美術室。「1992・原爆の図」ほか多数の作品が展示されている。

秩父別町24番地2 TEL.0164-33-2106 5/3~11/3の10:00~16:00
不定休 入館料/大人400円、中学生以下無料



【区画数および施設概要】

滞在型市民農園	区分	募集区画	貸付基準	貸付内容		使用料
				簡易宿泊施設	畑	
Aタイプ	10区画	1区画	1棟	100㎡	年230,000円	
				200㎡	年250,000円	
Bタイプ	10区画					

使用期間:毎年4月1日から翌年の3月31日まで

●簡易宿泊施設→面積38.8㎡、薪ストーブ、ホームサウナ、シャワー室を備えています。テレビ、ガスコンロ等の家財道具については各自の持ち込みとなります。●光熱水費(水道・電気)は実費を徴収いたします。●冬期間は滞在することができません。また、滞在期間の除雪は個人対応とさせていただきます。

日帰り型市民農園	区分	募集区画	貸付基準	貸付内容		使用料
				一般用	身障者用	
一般用	28区画	1区画	1区画	50㎡	年10,000円	
				植樹台1台	年5,000円	
身障者用	4区画					

使用期間:毎年5月1日から11月30日まで

※営利を目的とした農作物の栽培はできません。また、園内で発生した事故について、秩父別町は一切の責任を負いません。

秩父別町 交流体験農園 なつみの里

なつみの里は、滞在型や日帰り型の体験農園で、野菜づくりや花づくりをとおして、自然や人とのふれあいを深める施設です。野菜を栽培し、それを摘み取るという「菜摘」と、「仲良く」、「集う」、「皆の里」であるようにという思いをこめて、頭文字をとって「なつみの里」としました。

